



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月3日

上場会社名 米久株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2290 URL <http://www.yonekyu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長 (氏名) 青柳 敏文 TEL 055(929)2797
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	36,484	8.0	1,029	—	1,021	—	870	—
26年2月期第1四半期	33,767	△3.3	5	—	△11	—	△124	—

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 706百万円 (69.4%) 26年2月期第1四半期 417百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	34.32	—
26年2月期第1四半期	△4.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	66,718	37,599	56.3	1,480.01
26年2月期	62,834	37,349	59.4	1,470.02

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 37,546百万円 26年2月期 37,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,000	7.0	1,500	987.6	1,400	—	900	—	35.47
通期	150,000	4.1	2,100	5.6	2,200	19.7	1,000	11.6	39.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名 ー）、除外 ー社（社名 ー）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	28,809,701株	26年2月期	28,809,701株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	3,440,998株	26年2月期	3,441,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	25,368,696株	26年2月期1Q	25,368,953株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点においては、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、本資料に記載した予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策によって企業収益の改善や個人消費の増加がみられるなど、景気は緩やかに回復しました。しかしながら、消費税増税の影響や物価上昇による消費減退の可能性など、景気の先行きに懸念が残る状況にあります。

食肉加工品業界におきましては、食肉相場が全般的に前年同期を上回る水準で推移し、収益改善を後押しした一方で、原材料価格の高騰が収益の圧迫要因となりました。今後も原材料価格のさらなる上昇に加え、物流費や光熱費の増加も予想され、経営環境は楽観できない状況が続いています。

このようななか、当社グループは、本年4月に第5次中期経営計画を一部見直し、「中食・外食市場向け対応力の強化」「量販市場向け対応力の強化」「技術力・独自性の追求」「製造拠点の再編・新設、製造能力の増強」「販売体制の再構築」「食肉事業の強化」「物流・管理体制の見直し、損益管理の徹底」などの課題に対応しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、364億84百万円（前年同期は337億67百万円）となりました。利益面では、原材料価格が大幅に上昇したものの、食肉相場の高値推移に加え、生産性の改善、物流の効率化による経費削減、相場リスクならびに在庫数量の管理徹底等により採算性が向上したこともあり、営業利益は10億29百万円（前年同期は5百万円）、経常利益は10億21百万円（前年同期は11百万円の損失）、四半期純利益は8億70百万円（前年同期は1億24百万円の損失）といずれも大幅に改善いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<加工品事業>

ハム等は、ベーコンや焼豚などが好調に推移し、売上高が増加いたしました。

ソーセージは、主力コンシューマ商品「御殿場高原あらびきポーク」の伸長もあり、売上高は増加いたしました。

デリカは、コンビニエンスストア向けトンカツの販売が好調に推移するとともに、ハンバーグなどの新商品も貢献し、売上高は増加いたしました。

以上の結果、加工品事業は、生産性の改善も寄与し、売上高が141億89百万円（前年同期は137億85百万円）と増加し、営業利益は3億95百万円（前年同期は35百万円の損失）と大幅に改善いたしました。

<食肉事業>

食肉相場が前年同期を上回る水準で推移するなか、積極的な拡販に努め、売上高は増加いたしました。また、ブランドミートの販売促進や、採算性を重視した営業活動に注力した結果、収益も大幅に改善いたしました。

以上の結果、食肉事業は、生産事業の好調もあり、売上高が218億45百万円（前年同期は194億90百万円）と増加し、営業利益は6億75百万円（前年同期は41百万円）と大幅に改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、前連結会計年度末に比べ38億84百万円増加（6.2%増）して667億18百万円となりました。これは売掛金やたな卸資産が増加したことなどによるものであります。

負債合計額は、前連結会計年度末に比べ36億34百万円増加（14.3%増）して291億18百万円となりました。これは買掛金が増加したことなどによるものであります。

純資産額は、前連結会計年度末に比べ2億49百万円増加（0.7%増）して375億99百万円となりました。これは配当金を支払った一方、四半期純利益の増加に伴い利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年6月30日に公表した連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,340	8,238
受取手形及び売掛金	14,880	20,179
商品及び製品	4,682	5,796
仕掛品	906	1,057
原材料及び貯蔵品	1,953	2,196
その他	971	1,038
貸倒引当金	△3	△7
流動資産合計	34,731	38,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,569	8,518
土地	8,319	8,316
その他(純額)	3,432	3,530
有形固定資産合計	20,321	20,364
無形固定資産		
のれん	714	671
その他	665	626
無形固定資産合計	1,380	1,298
投資その他の資産		
その他	6,425	6,582
貸倒引当金	△25	△27
投資その他の資産合計	6,400	6,555
固定資産合計	28,103	28,219
資産合計	62,834	66,718
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,859	20,783
短期借入金	450	450
未払法人税等	510	518
引当金	627	568
その他	3,969	4,858
流動負債合計	23,416	27,179
固定負債		
長期借入金	75	—
退職給付引当金	489	495
その他の引当金	118	52
その他	1,384	1,390
固定負債合計	2,067	1,939
負債合計	25,484	29,118

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,634	8,634
資本剰余金	8,375	8,375
利益剰余金	21,716	22,130
自己株式	△2,738	△2,738
株主資本合計	35,988	36,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	502	513
繰延ヘッジ損益	36	14
為替換算調整勘定	765	615
その他の包括利益累計額合計	1,304	1,143
少数株主持分	57	53
純資産合計	37,349	37,599
負債純資産合計	62,834	66,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	33,767	36,484
売上原価	29,236	31,147
売上総利益	4,531	5,337
販売費及び一般管理費	4,525	4,308
営業利益	5	1,029
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	0	0
賃貸不動産収入	24	11
受取補償金	30	—
その他	67	46
営業外収益合計	123	59
営業外費用		
支払利息	3	3
賃貸不動産費用	20	8
持分法による投資損失	102	41
その他	13	13
営業外費用合計	141	67
経常利益又は経常損失(△)	△11	1,021
特別利益		
持分変動利益	—	272
補助金収入	15	—
特別利益合計	15	272
特別損失		
固定資産除却損	60	—
固定資産売却損	12	—
特別損失合計	72	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△68	1,294
法人税、住民税及び事業税	161	490
法人税等調整額	△104	△63
法人税等合計	56	427
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△125	866
少数株主損失(△)	△0	△3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△124	870

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△125	866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109	11
繰延ヘッジ損益	92	△21
為替換算調整勘定	65	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	274	△126
その他の包括利益合計	542	△160
四半期包括利益	417	706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417	710
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	加工品事業	食肉事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,785	19,490	33,275	491	33,767	—	33,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	3,257	3,290	—	3,290	△3,290	—
計	13,818	22,747	36,566	491	37,058	△3,290	33,767
セグメント利益又は損失(△)	△35	41	5	0	5	—	5

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業及び飲料の製造販売事業を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	加工品事業	食肉事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,189	21,845	36,035	449	36,484	—	36,484
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	3,996	4,017	—	4,017	△4,017	—
計	14,209	25,842	40,052	449	40,501	△4,017	36,484
セグメント利益又は損失(△)	395	675	1,071	△42	1,029	—	1,029

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業及び飲料の製造販売事業を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。